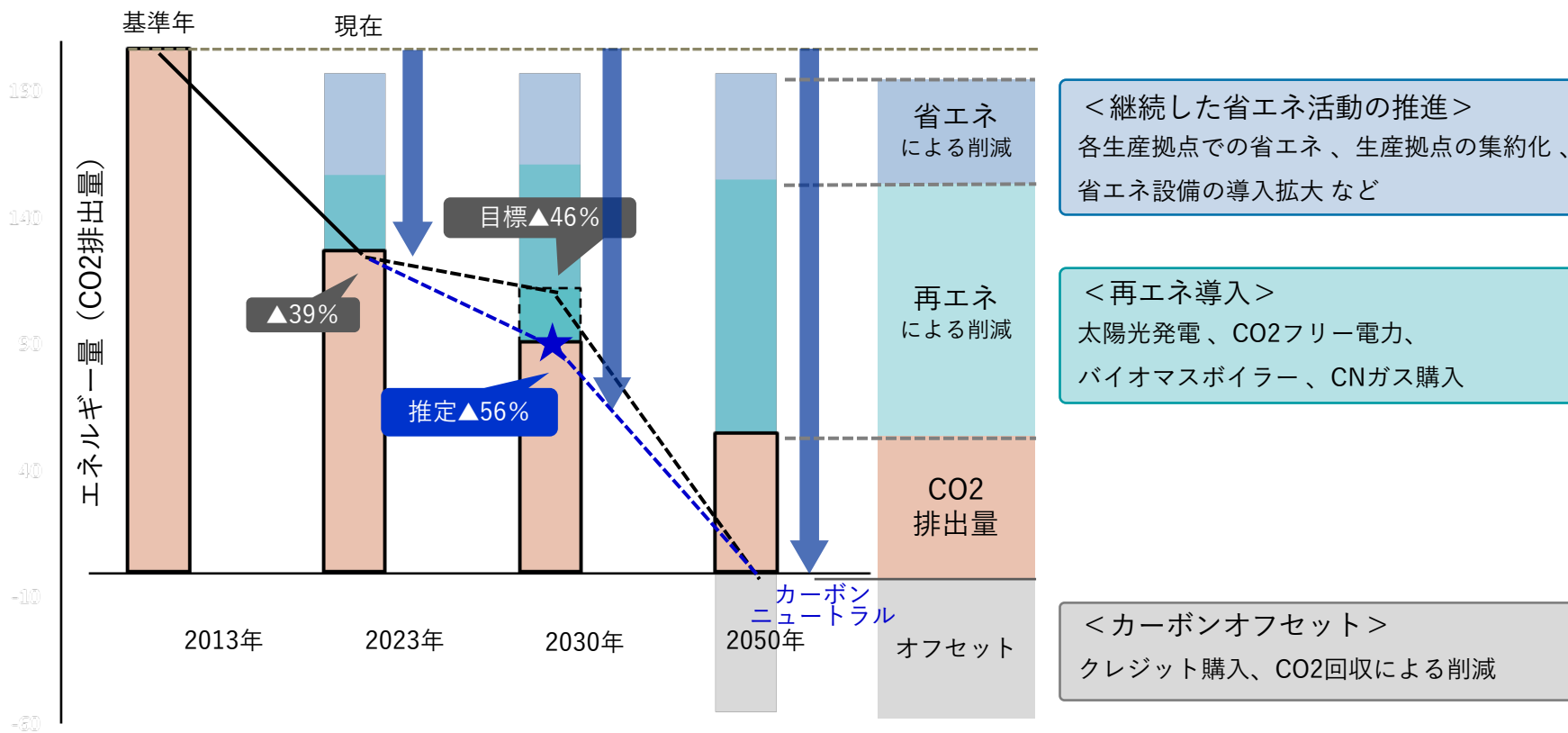


カーボンニュートラルを目指した取り組み

●CO2排出削減シナリオ



2050年 カーボンニュートラルを目指す



カーボンニュートラルを目指した取り組み

● 生産拠点での省エネ活動

	ポイント	主な実施事項
1) ヤメル	<ul style="list-style-type: none"> 加工数量の減少に対して、集約化できる設備はないか？ 古い設備・改良した設備で無駄な稼働はないか？ 無駄な配管は残っていないか？ 過剰な運用になっているものはないか？ (蛍光灯、LED、コンプレッサー など) 	不要設備停止（集約化）
		不要蒸気配管の断熱
		間引き（蛍光灯、LED）
2) ナオス	<ul style="list-style-type: none"> 常日頃からの点検、修繕作業ができていないか？ (エア・蒸気漏れ、保温材 など) 定期的な設備の清掃・メンテナンスを実施しているか？ 	エア・蒸気漏れ修理
		保温材の補修
		設備清掃
3) トメル	<ul style="list-style-type: none"> 機械停止時に止める（下げる）ことができるものはないか？ 休みの日も無駄に稼働している設備はないか？ 	管理見直し
		機械停止時の運転見直し
4) サゲル	<ul style="list-style-type: none"> 機械の設定は適正か？過剰になっていないか？ 管理方法の見直しにより、稼働時間を下げることができないか？ (集約加工、集中生産 など) 	機器の設定変更
		管理見直し
5) ヒロウ	<ul style="list-style-type: none"> 必要な設備の保温はできているか？ 作られた熱量を無駄にしていないか？ (蒸気、ドレイン、温水 など) 	排熱・ドレイン・温水回収
		機器の保温
6) カエル	<ul style="list-style-type: none"> 設備の更新の際は、省エネも重視！ 工程合理化による省エネ活動は実施しているか？ 	設備の更新
		工程合理化
		LED化、INV化

カーボンニュートラルを目指した取り組み

● バイオマスボイラーの導入

稼働	導入事業所	内容
2016年10月	セーレン株式会社 勝山事業所	<p>使用燃料：C重油 → 木質チップ 蒸気製造容量：10 ton/hr ★事業所での需要の約70%に相当 CO2排出削減想定量：8,200ton/yr（導入当時） 経産省 再生可能エネルギー熱事業者支援対策事業 採択事業</p> 
2024年2月	セーレン株式会社 二日市事業所	<p>使用燃料：LPG → 木質チップ 蒸気製造容量：5 ton/hr ★事業所での需要の約50%に相当 CO2排出削減想定量：4,400ton/yr（導入当時） 環境省 SHIFT補助金事業 採択事業</p> 
2027年2月 予定	セーレン株式会社 新田事業所	<p>使用燃料：C重油・A重油 → 木質チップ、LPG 蒸気製造容量：木質バイオマス 10 ton/hr、LPG貫流 24 ton/hr ★事業所での需要の約30%に相当 CO2排出削減想定量：26,000ton/yr（2023年検討時） 経産省 先進的省エネルギー投資促進支援事業（エネ合）申請予定</p>

カーボンニュートラルを目指した取り組み

● 太陽光発電の導入 1

稼働	導入事業所	内容
2011年10月 2013年12月	【アメリカ】 Seiren North America LLC. Detroit Office	設置場所：工場の屋根部 太陽光パネル：2,378枚（総パネル面積 11,400m ² ） 年間発電量：406MWh ★発電電力はすべて売電 米国（ノースカロライナ州）の電力は、原子力・水力・再生可能エネルギーで供給されており、電力からのCO ₂ 排出量はほぼゼロ
2020年12月	【タイ】 Saha Seiren Co., Ltd. シラチャ工場	設置場所：工場の屋根部 太陽光パネル：2,600枚（総パネル面積 7,200m ² ） 年間発電量：1,178MWh ★事業所での需要の約13%に相当 CO ₂ 排出削減想定量：480ton/yr（導入当時） サハグループの発電会社サハコージェンとの契約（PPA）
2022年3月	【日本】 セーレン株式会社 TPF事業所	設置場所：FMセンター、SVセンター、LNセンター、セーレン電子の屋根部 太陽光パネル：6,398枚（総パネル面積 11,655m ² ） 年間発電量：2,533MWh ★事業所での需要の約10%に相当 CO ₂ 排出削減想定量：1,262ton/yr（導入当時） 北陸電力グループの北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社との契約（PPA）



カーボンニュートラルを目指した取り組み

● 太陽光発電の導入 2

稼働	導入事業所	内容
2022年3月	【中国】 世聯汽車内飾 (蘇州)有限公司	設置場所：工場の屋根部 太陽光パネル：11,267枚（総パネル面積 67,739m ² ） 年間発電量：7,700MWh ★事業所での需要の約 35 %に相当 CO2排出削減想定量：6,670t/年（導入当時）
2023年4月	【タイ】 Saha Seiren Co., Ltd. カビンプリ工場	設置場所：エアバック工場、アパレル工場の屋根部 太陽光パネル：2,027枚（総パネル面積 7,200m ² ） 年間発電量：1,178MWh ★事業所での需要の約 18 %に相当 CO2排出削減想定量：923ton/yr（導入当時） タイ大手発電会社ガルフとの契約（PPA）
2024年6月	【日本】 KBセーレン株式会社 北陸合織工場	設置場所：FA棟の屋根部及び敷地内野立て 太陽光パネル：4,874枚（総パネル面積 5,181m ² ） 年間発電量：3,270MWh ★事業所での需要の約 4 %に相当 CO2排出削減想定量：1,600ton/yr（導入時） 北陸電力グループの北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社との契約（PPA）
2024年12月 予定	【中国】 世聯汽車内飾 (河北) 有限公司	設置場所：ファブリック工場の屋根部 太陽光パネル：4,454枚（総パネル面積 22,800m ² ） 年間発電量：3,600MWh（85%自己消費、15%売電：非稼働日分など） ★事業所での需要の約 53 %に相当 CO2排出削減想定量：2,091ton/yr（2023年検討時）

